

奈良県紀伊半島大水害
復旧・復興計画
アクション・プラン

平成 24 年 3 月

奈良県

奈良県紀伊半島大水害復旧・復興計画 アクション・プラン 目 次

1	アクション・プラン策定の趣旨	1
2	アクション・プランの見方	2
3	分野別の事業計画	
1	被災地域の迅速な立ち直り・回復	
(1)	道路等の応急復旧、土砂ダム対策	3
(2)	避難者・被災者支援	17
(3)	生業・産業支援	27
2	地域の再生・再興	
(1)	災害に強いインフラづくり (道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)	36
(2)	新しい集落づくり	54
(3)	産業・雇用の創造（林業、観光等）	57
(4)	くらしづくり（教育、医療、福祉等）	99
3	安全・安心への備え	
(1)	監視・警戒・避難のシステムづくり	117
(2)	深層崩壊のメカニズム解明と対策研究	119
(3)	記録の整備、次世代への継承	121
4	その他	
	復旧・復興の推進	127

【参考資料】

1 主な事業実施箇所一覧表

(1) 公共土木施設災害復旧（補助）など	……………129
(2) 林道災害復旧	……………138
(3) 農地・農業用施設災害復旧	……………141

2 大規模・複合的な災害箇所における取組

紀伊半島大水害に伴う大規模で複合的な災害箇所位置図	……………142
① 五條市大塔町辻堂～十津川村上野地	……………143
② 十津川村折立～七色・重里	……………147
③ 野迫川村北股	……………149
④ 天川村坪内	……………151
⑤ 川上村迫	……………153
⑥ 黒滝村赤滝	……………155
⑦ 東吉野村麦谷	……………159
⑧ 御杖村土屋原	……………161

●アクション・プラン策定の趣旨

この「アクション・プラン（以下、「プラン」という。）」は、「奈良県紀伊半島大水害復旧・復興計画（以下、「計画」という。）」の取組方針である「災害に強く、希望の持てる」地域の実現に向け、奈良県が実施又は支援を行う施策及び事業を、より具体的に表記したものである。

今後は、このプランに基づき、計画に掲げる復旧・復興の進捗を促進するとともに、より効果的な取組となるよう、毎年度検証を加えてプランを見直し、策定していくこととする。

●アクション・プランの見方

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復 (記載例)

(1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

取組の3本柱(大項目)

※取組の中には、全県を対象とした取組が含まれる場合があります。

⑥ ○○等の応急復旧

取組の小分類(中項目)

取組項目 01 △△等の復旧

取組の小分類(小項目)

取組項目

実施期間

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 迂回路の設置	■					
A 被災した○○等の復旧						
01-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)	■	■				
01-A-02 ●●事業		■				
B 被災した□□の復旧						
01-B-01 □□災害復旧	■	■	■			
01-B-02 □□整備		■	■	■		
01-B-03 ▲▲事業(再掲)		■	■	■		

当該事業が24年度以降、他の取組項目に記載されている場合には、一点破線で表示

24年度
新規事業

既存事業であっても平成24年度から復旧・復興対策と位置づける場合は、平成23年度を破線で表示

実施期間が平成25年度以降も継続する事業は、現時点での予定

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 迂回路の設置	<p>【事業内容】 迂回路の設置</p> <p>【事業実施箇所】 国道168号 ◎◎</p> <p>【事業主体: 県】</p> <p>【道路建設課】</p> <p>【事業名又は事業名】</p> <p>【担当課(平成24年度)】</p> <p>【予算額】</p> <p>H23年度9月補正 110,000千円の内数</p>
01-B-03 ▲▲事業(再掲)	<p>【森林整備課】</p> <p>再掲事業の場合は、前掲載項目番号を記載</p> <p>1 (1) ① 01-A-02</p>

事業主体は、原則として、下記により記載。

- 1) 補助事業の場合
国や県から補助を受けて事業を実施する主体
- 2) 委託事業の場合
県が事業主体。一部、委託先を記載
- 3) 貸付など制度支援
制度を運用する主体
- 4) 連携して行う事業
連携する主体を併記

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

① 道路、林道等の応急復旧
 取組項目 01 道路等の復旧

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 迂回路の設置	応急復旧工事					
01-02 道路(本線)の応急復旧 (五條市大塔町辻堂)	応急復旧工事					
道路(本線)の応急復旧 (十津川村桑畑)	応急復旧工事					
01-03 道路被害箇所の応急対策措置	応急復旧工事					
01-04 被災道路の復旧方法(法線)の検討(坪内)	道路法線の検討					
01-05 道路・河川等の復旧工事のための調査・測量等	調査・測量・設計					
A 被災した道路等の復旧						
01-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)	応急復旧及び本復旧工事					
01-A-02 公共土木施設災害復旧(単独)	応急復旧及び本復旧工事					
01-A-03 道路災害防除	災害防除工事 (災害復旧と一体)					
B 被災した林道の復旧						
01-B-01 林道災害復旧	応急復旧及び本復旧工事					
01-B-02 林道整備	整備の推進					
01-B-03 県単独林道の整備	応急復旧及び本復旧工事					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 迂回路の設置 ○ 十津川村長殿 【道路建設課】	【事業内容】 迂回路の設置 【事業実施箇所】 国道168号 十津川村長殿  仮橋設置状況 【事業主体: 県】 H23年度9月補正 110,000千円

01-02	道路(本線)の応急復旧 ○ 五條市大塔町辻堂 ○ 十津川村桑畑 【道路建設課】	【事業内容】 仮橋の設置 【事業実施箇所】 国道168号 五條市大塔町辻堂、十津川村桑畑  仮橋設置予想図(辻堂) H23年度9月補正 430,000千円 【事業主体:県】
01-03	道路被害箇所の応急対策措置 【道路管理課】	被災箇所におけるガードマン及び法面監視員の設置  被災箇所におけるガードマンによる交通誘導例 H23年度9月補正 152,448千円 【事業主体:県】
01-04	被災道路の復旧方法(法線)の検討 ○ 天川村坪内冷水 【道路建設課】	【事業内容】 天川村坪内冷水の大規模崩落箇所について国直轄事業の復旧計画を考慮した道路法線の調査、検討(現在の県道に対し、より安全で経済的な道路のルートを設定するために、被災地周辺において地形測量、地質調査及び設計を実施) 【事業実施箇所】 県道高野天川線 天川村坪内 H23年度9月補正 150,000千円 【事業主体:県】
01-05	道路・河川等の復旧工事のための調査・測量等 【砂防課】	【事業内容】 道路・河川・砂防等(道路、河川等の公共土木施設の復旧工事を行うに当たり、被災現場において地形測量、地質調査等を実施し、最適な復旧工法の検討を行う) 【事業実施箇所】 調査・測量・設計 200箇所 H23年度9月補正 5,000,000千円 【事業主体:県】

【A 被災した道路等の復旧】

01-A-01	公共土木施設災害復旧(補助) 【砂防課】	【事業内容】 被災した道路、河川、砂防関連施設等の原状回復を目的とした復旧工事を実施(1箇所当たりの工事費が120万円以上) 【事業実施箇所】 H23年度11月補正 : 道路災害 124箇所、河川災害 111箇所、 砂防災害 3箇所 H24年度当初予算 : (過年災)道路災害 38箇所(受託含む)、 河川災害 22箇所、砂防災害 2箇所 (現年災)予算枠1,000,000千円 H23年度11月補正 7,608,500千円 (債務負担行為額 H24~25年度 15,210,000千円) H24年度当初予算 13,074,856千円 (債務負担行為額 H25年度 3,404,000千円) 【事業主体:県】
01-A-02	公共土木施設災害復旧(単独) 【砂防課】	【事業内容】 被災した道路、河川、砂防関連施設等の原状回復を目的とした復旧工事を実施(1箇所当たりの工事費が120万円未満) 【事業実施箇所】 H23年度11月補正: 道路災害 21箇所、河川災害 30箇所 H24年度当初予算: (現年災)予算枠30,000千円 H23年度11月補正 19,600千円 H24年度当初予算 30,000千円 【事業主体:県】

01-A-03	道路災害防除	<p>【事業内容】 災害の再発防止対策の実施（県道大台ヶ原公園川上線において実施する道路災害復旧工事と合わせて、災害の再発防止を目的とした隣接斜面における対策工事を実施する）</p> <p>【事業実施箇所】 県道大台ヶ原公園川上線 川上村伯母谷</p> <p>【道路管理課】 H23年度11月補正 115,500千円 【事業主体: 県】</p>
---------	--------	---

【B 被災した林道の復旧】

01-B-01	林道災害復旧	<p>【事業内容】 被災した林道の早期の復旧を図るため、市町村等が管理する林道の災害復旧事業費に対し、補助を実施</p> <p>【事業実施箇所】 H23年度11月補正：五條市ほか11市町村 88路線 H24当初予算：過年災 天川村ほか4市村 19路線 県単独 五條市ほか8事業主体 22箇所</p> <p>H23年度11月補正 1,626,000千円 【森林整備課】 H24年度当初予算 526,900千円 【事業主体: 市町村等】</p>
01-B-02	林道整備	<p>【事業内容】 災害発生時の迂回路として機能する林道等についての整備を推進</p> <p>【事業実施箇所】 林道開設（那知合永井線、川股天辻線） ：国50%又は53.5%、県50%又は46.5% 補助林道開設（高野辻阪本線ほか3路線） ：国5/10、県1/10、市町村4/10 改築（川津今西線）：国50/100、県7/100、市町村43/100 環境保全（トボト谷線ほか4路線） ：国50/100、県7/100、市町村43/100</p> <p>H24年度当初予算 295,032千円 【森林整備課】 （債務負担行為額 H25年度 198,000千円） 【事業主体: 県、市町村】</p>
01-B-03	県単独林道の整備	<p>【事業内容】 林道災害復旧事業（01-B-01）で採択されない箇所における復旧を推進 補助率：過疎・振興山村1/2、その他の地域1/3</p> <p>【事業実施箇所】 吉野町（南谷線）、奈良市（城福寺線）</p> <p>【森林整備課】 H24年度当初予算 4,600千円 【事業主体: 市町村】</p>

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

② 2次災害を防ぐための土砂災害対策
 取組項目 02 林地崩壊の対策

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
02-01 森林の被害状況調査	調査					
02-02 林地崩壊箇所の復旧工事のための調査・測量	調査・測量					
02-03 緊急度の高い林地崩壊箇所に対応するための測量・設計	測量・設計					
02-04 林地荒廃防止施設災害復旧	復旧工事					
A 林地崩壊の対策						
02-A-01 治山事業		復旧工事				
02-A-02 治山事業(災害関連緊急治山事業)	復旧工事					
02-A-03 治山事業(林地崩壊防止事業)	復旧工事					
02-A-04 県単独治山事業(市町村治山事業)	復旧工事					
02-A-05 民有林直轄治山事業費負担金	復旧工事					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
02-01 森林の被害状況調査 【林業振興課】	森林の被害状況を把握するため、風倒木等被害発生箇所の被害状況を調査し、被害について、航空写真による調査を実施 H23年度9月補正 20,000千円 【事業主体:県】
02-02 林地崩壊箇所の復旧工事のための調査・測量 【森林整備課】	【事業内容】 山地治山事業を実施するため、山地災害発生箇所の調査・測量を実施 【事業実施箇所】 宇陀市ほか12市町村47箇所 84.80ha H23年度9月補正 100,000千円 【事業主体:県】
02-03 緊急度の高い林地崩壊箇所に対応するための測量・設計 【森林整備課】	【事業内容】 災害関連緊急治山事業を実施するため、山地災害発生箇所の詳細設計等を実施 【事業実施箇所】 五條市ほか6市町村16箇所 51.50ha H23年度9月補正 100,000千円 【事業主体:県】

02-04	林地荒廃防止施設災害復旧	<p>【事業内容】 被災した林地荒廃防止施設（治山施設）を復旧</p> <p>【事業実施箇所】 下北山村 1箇所</p>
	【森林整備課】	<p>H23年度当初予算 12,000千円</p> <p>【事業主体:県】</p>

【A 林地崩壊の対策】

02-A-01	治山事業	<p>【事業内容】 被害を受けた林地崩壊の復旧</p> <p>【事業実施箇所】 山地治山 (36箇所) 水源地域等保安林整備 (7箇所)</p>
	【森林整備課】	<p>H24年度当初予算 1,087,905千円</p> <p>【事業主体:県】</p>
02-A-02	治山事業(災害関連緊急治山事業)	<p>【事業内容】 山地災害発生箇所のうち、人家、公共施設、道路等生活基盤に甚大な影響を与える緊急性の高い箇所の復旧・整備に向けた対策工事を緊急に実施</p> <p>【事業実施箇所】 吉野町ほか6村 10箇所</p>
	【森林整備課】	<p>H23年度11月補正 546,000千円 H24年度当初予算 15,000千円</p> <p>【事業主体:県】</p>
02-A-03	治山事業(林地崩壊防止事業)	<p>【事業内容】 激甚災害に伴い集落等に隣接する林地の崩壊が多発し、人命・財産等に直接危害を及ぼすおそれのある箇所について、林地崩壊防止に向けた対策工事を実施する市町村に対し補助負担割合：国1/2、県1/4、市町村1/4</p> <p>【事業実施箇所】 五條市ほか4村 6箇所</p>
	【森林整備課】	<p>H23年度11月補正 56,000千円</p> <p>【事業主体:市町村】</p>
02-A-04	県単独治山事業(市町村治山事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村治山事業 (補助率 1/2) 市町村が実施する災害に伴う林地の小規模崩壊等の復旧に対して補助 ・新宮川流域緑化対策事業 新宮川流域における山腹崩壊地で、小規模な崩壊があり保安林未指定等のため国庫補助事業として採択が困難な林地を対象に、山腹緑化工を実施し、荒廃地の早期植生回復を促進 ・治山関係調査費 新規着工予定箇所を対象として、国庫補助事業要求のための設計方針資料を作成するために必要な調査・概要測量を実施
	【森林整備課】	<p>H23年度11月補正 32,000千円 H24年度当初予算 92,415千円</p> <p>【事業主体:県、市町村】</p>
02-A-05	民有林直轄治山事業費負担金	<p>【事業内容】 新宮川水系十津川地区ほかの大規模崩壊地、高度な技術を要する箇所について、国直轄で治山事業を実施する箇所を拡大し、林地崩壊箇所等の復旧を推進</p> <p>【事業実施箇所】 十津川村ほか3市村 15箇所</p>
	【森林整備課】	<p>H23年度11月補正 540,000千円 H23年度2月補正 210,000千円 H24年度当初予算 175,000千円</p> <p>【事業主体:国】</p>

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

③ 診療所、福祉施設、水道施設などの復旧
 取組項目 01 仮設診療所の運営支援

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 医師等の派遣、衛星携帯電話の配備						
A 仮設診療所の運営支援						
01-A-01 へき地診療所整備		整備支援				

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 医師等の派遣、衛星携帯電話の配備 【地域医療連携課】	<ul style="list-style-type: none"> 医師及び看護師の派遣（五條・大淀・吉野病院、市医師会） 衛星携帯電話の配備 へき地診療所における通信手段を確保するため、五條市立大塔診療所ほか15診療所に衛星携帯電話を配備 <p style="text-align: right;">【事業主体: 県】</p>
	H23年度9月補正 8,459千円

【A 仮設診療所の運営支援】

01-A-01 へき地診療所整備 【地域医療連携課】	<p>五條市立大塔診療所の仮設診療所における X線撮影システム等の整備、及びそれに伴う施設の改修工事に対する助成</p> <p>負担：県1/2（国庫補助率10/10）、市1/2</p> <p style="text-align: right;">【事業主体: 市町村】</p>
	H24年度当初予算 5,538千円

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

③ 診療所、福祉施設、水道施設などの復旧
 取組項目 02 福祉施設の復旧

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
02-01 五條市立デイサービスセンター おおとうにおける応急対応	別施設で対応					
02-02 五條市立大塔保育所における 応急対応	別施設で対応					
A 老人福祉施設の復旧						
02-A-01 老人福祉施設災害復旧			復旧工事			

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
02-01 五條市立デイサービスセンター おおとうにおける応急対応 【長寿社会課】	・地域包括支援センター職員による高齢者の状況確認 ・サービスが必要な高齢者については、五條市内の別施設等で 対応 【事業主体:市町村】
02-02 五條市立大塔保育所における応急 対応 【子育て支援課】	臨時的措置として旧西吉野小学校校舎で保育を実施 (平成24年度から休所) 【事業主体:市町村】

【A 老人福祉施設の復旧】

02-A-01 老人福祉施設災害復旧 【長寿社会課】	被害を受けた五條市大塔町の五條市立デイサービスセンター おおとうについて、五條市が行う復旧工事に対し補助を実施 補助事業名：社会福祉施設等災害復旧費国庫補助 補助率：国庫1/2、県1/4、市町村1/4 実施時期：土石流撤去後に工事着手予定 【事業主体:市町村】
-----------------------------------	---

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

③ 診療所、福祉施設、水道施設などの復旧
 取組項目 03 水道施設の復旧の実施

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
03-01 応急給水活動及び水道施設復旧への技術的支援	支援					
03-02 資材調達、給水車、職員派遣等の調整	支援					
03-03 「奈良県水道災害相互応援に関する協定」に基づく応援活動	応援活動					
A 水道施設の復旧に向けた支援						
03-A-01 簡易水道事業等整備の推進		財政的支援				
03-A-02 災害復旧支援チームの結成及び支援活動の実施	支援					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
03-01 応急給水活動及び水道施設復旧への技術的支援 【地域政策課・水道局】	被災市町村の要請を受け、応急給水活動及び水道施設復旧の技術的支援を実施 対象市町村：十津川村 内容：村内水道施設の応急復旧対応策の検討に関して、技術的支援として県水道局から9月13、14日の2日間、3名の職員を派遣  【事業主体:県】
03-02 資材調達、給水車、職員派遣等の調整 【地域政策課】	県内事業体や日本水道協会県支部等への資材調達、給水車手配、職員の派遣等を調整 東吉野村：県水道局から給水車1台（9月3日～12日） 奈良市水道局から給水車1台（9月3日～10月4日） 桜井市から給水車1台（9月15日～10月4日） 川上村：県水道局から給水車2台（9月9日～11日、9月9日～10月25日） 十津川村：奈良市水道局から給水袋2,000枚の提供 【事業主体:県・市町村】
03-03 「奈良県水道災害相互応援に関する協定」に基づく応援活動 【地域政策課・水道局】	「奈良県水道災害相互応援に関する協定」に基づき、応援給水及び応援物資等の応援活動を実施 【事業主体:県・市町村】

【A 水道施設の復旧に向けた支援】

03-A-01	<p>簡易水道事業等整備の推進</p> <p style="text-align: right;">【地域政策課】</p>	<p>市町村が整備する簡易水道事業等の公債費に対する助成を実施 補助率 過疎・辺地 16%、その他 20% 補助方法 事業実施翌年度から10年分割補助</p> <p>簡易水道施設等の災害復旧事業に対し補助を実施 起債償還財源の一部を分割補助し、市町村の実質負担を解消 対象市町村 五條市ほか6市町村 補助率 18.75～25%（補助災害復旧事業） 20～50%（単独災害復旧事業） 補助方法 事業実施翌年度より10年分割補助</p> <p style="text-align: center;">H24年度当初予算 87,996千円</p> <p style="text-align: right;">【事業主体:市町村】</p>
03-A-02	<p>災害復旧支援チームの結成及び支援活動の実施</p> <p style="text-align: right;">【地域政策課・水道局】</p>	<p>被災市町村の要請を受け、水道施設復旧の技術的支援を実施 十津川村については、支援チームによる水道施設の仮復旧工事及び簡易水道未普及地域への給水区域拡大に向けた取組に対する技術的支援を実施</p> <div data-bbox="932 667 1235 831" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: right;">【事業主体:県】</p>

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

- ③ 診療所、福祉施設、水道施設などの復旧
 取組項目 05 被災した文化財の修復への支援

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
05-01 文化財被害対策(建造物)	修復への補助					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名		事業内容
05-01	文化財被害対策(建造物)	<p>【事業内容】 被災した文化財について、所有者等が実施する修復工事に対し補助を実施</p> <p>【事業実施箇所】 金峯山寺本堂、玉置神社社務所、大神神社三ツ鳥居</p>
	【文化財保存課】	<p>H23年度11月補正 619千円</p> <p>【事業主体:所有者】</p>

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

④ 災害廃棄物の処理

取組項目 01 災害廃棄物処理の広域的支援

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 倒壊・浸水家屋のがれき、大型ごみ等の処理	支援					
A 大規模災害時の広域的な処理体制の再構築等						
01-A-01 市町村間での支援システムの構築	市町村協議、システム構築					
01-A-02 関係団体との災害支援協定の見直し	関係団体協議、協定見直し					
01-A-03 土砂崩れの立木等の処理	災害復旧工事等による処理					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 倒壊・浸水家屋のがれき、大型ごみ等の処理 【廃棄物対策課】	被災市町村からの要請を受け、県内市町村・関係団体の協力を得て、倒壊・浸水家屋のがれき、大型ごみ等の処理を支援 対象市町村：五條市、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村 【事業主体：市町村・県】

【A 大規模災害時の広域的な処理体制の再構築等】

01-A-01 市町村間での支援システムの構築 【廃棄物対策課】	県と市町村との役割を明確にした上で、平成24年度上半期に、災害廃棄物処理にかかる市町村間の支援協定等による支援システムを構築 【事業主体：県・市町村】
01-A-02 関係団体との災害支援協定の見直し 【廃棄物対策課】	県産業廃棄物協会、県一般廃棄物事業協同組合等、関係団体との災害支援協定の見直しを平成24年度上半期に実施 【事業主体：県】
01-A-03 土砂崩れの立木等の処理 【砂防課】	土砂崩れ現場の立木等を災害復旧工事等により除去 【事業主体：県・市町村】

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復
 (1) 道路等の応急復旧、土砂ダム対策

⑤ 河川堆積土砂の除去(流木除去、河床土砂除去)

取組項目 01 土砂堆積の著しい箇所への堆積土砂除去

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 直轄河川事業負担金(再掲)	土砂ダム応急 対策工事					
01-02 被害状況のとりまとめ及び現地調査等の実施	調査					
01-03 土砂堆積の著しい箇所への堆積土砂除去	工事					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 直轄河川事業負担金(再掲) 【河川課】	1 (1) ② 01-01
01-02 被害状況のとりまとめ及び現地調査等の実施 【河川課】	河川に堆積した土砂を除去するため、国・県・地元市町村で構成する「熊野川堆積土砂対策連絡調整会議」で河道掘削の現状や課題、残土処分地の確保に向けた検討を実施 【事業主体:県】
01-03 土砂堆積の著しい箇所への堆積土砂除去 (公共土木施設災害復旧(補助)) 【河川課】	【事業内容】 河床への土砂堆積の著しい箇所において堆積土砂の除去に着手 【事業実施箇所】 熊野川(五條市大塔町宇井地区)、熊野川(天川村坪内) 山手川(十津川村山手)、北山川(下北山村下池原) H23年度11月補正 7,808,500千円の内数 【事業主体:県】

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(2) 避難者・被災者支援

① 避難者・被災者へのきめ細やかな支援

取組項目 02 医療・健康づくりの支援

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
02-01 災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣						
02-02 医療救護班の派遣						
02-03 診療所支援要員の派遣						
02-04 へき地医療機関における通信手段の確保						
02-05 医療救護班のこころのケアチームの派遣						
02-06 健康相談班の派遣						
02-07 保健所等による健康相談や心のケア						
A 避難者・被災者の心のケア						
02-A-01 臨床心理士の派遣						

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
02-01 災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣	災害派遣医療チーム(DMAT)を被災地に派遣
【地域医療連携課】	H23年度 200千円 【事業主体:県】
02-02 医療救護班の派遣	十津川村からの派遣要請により、医師、看護師等の医療救護班を派遣し、各集落の巡回診療、へき地診療所の支援等を実施
【医療政策部企画管理室】	H23年度9月補正等 9,800千円 【事業主体:県】
02-03 診療所支援要員の派遣	診療所を支援する人員を派遣
	・対象診療所 大塔診療所、小原診療所、上野地診療所 野迫川村診療所
【医療政策部企画管理室】	【事業主体:県】

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(2) 避難者・被災者支援

① 避難者・被災者へのきめ細やかな支援

取組項目 03 被災児童・生徒等に対する支援

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
03-01 被災児童・生徒への支援						
03-02 紀伊半島大水害に伴う臨時教員の配置						
A 児童・生徒の学習の支援や心のケア						
03-A-01 被災地児童生徒等のこころのケア						
03-A-02 紀伊半島大水害に伴う緊急対応非常勤措置						
B 県立学校の授業料、入学考査料及び入学科等の免除又は還付						
03-B-01 県立学校の授業料、入学考査料及び入学科等の免除又は還付						

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
03-01 被災児童・生徒への支援 【学校教育課、生徒指導支援室、教育研究所】	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校及び高等学校へのスクールカウンセラー派遣 ・電話相談窓口の開設等 <p style="text-align: right;">H23年度9月補正 6,000千円 【事業主体:県】</p>
03-02 紀伊半島大水害に伴う臨時教員の配置 【教職員課】	<p>交通遮断により通学不能な児童等に対応するために、臨時教員を配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象地域 天川村、十津川村 <p style="text-align: right;">H23年度 4,046千円 【事業主体:県】</p>

【A 児童・生徒の学習の支援や心のケア】

03-A-01 被災地児童生徒等のこころのケア 【生徒指導支援室】	<p>被災により心的ダメージが大きい生徒が通う県立高等学校、公立中学校にスクールカウンセラーを派遣</p> <p style="text-align: right;">H24年度当初予算 3,391千円 【事業主体:県】</p>
--	---

03-A-02	紀伊半島大水害に伴う緊急対応 非常勤措置	被害にあった1市3村の該当校の児童生徒への学習保障や心理的ケア等をきめ細かく行うため、非常勤講師を配置 ・対象校 小学校7校、中学校4校、高等学校1校 【教職員課】 H24年度当初予算 23,711千円 【事業主体:県】
---------	-------------------------	--

【B 県立学校の授業料、入学検査料及び入学料等の免除又は還付】

03-B-01	県立学校の授業料、入学検査料 及び入学料等の免除又は還付	災害救助法が適用された市町村の区域に居住し、罹災証明書等が発行された被災者又はその被扶養者について、授業料等を免除又は還付 ・授業料 平成23年度第2学期分から平成24年度第1学期分までの分を免除 ・入学検査料等 平成24年度の入学に係る入学検査料及び入学料並びに平成24年度の科目等履修に係る科目等履修資格認定料及び科目等履修料を免除又は還付 【文化・教育課、学校支援課、学校教育課】 【事業主体:県】
---------	---------------------------------	--

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(2) 避難者・被災者支援

② ボランティアによる支援

取組項目 01 ボランティアによる支援体制の整備

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)	
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度			
01-01 発災時の災害ボランティア本部の設置と災害ボランティアの派遣							
01-02 復旧ボランティアツアー							
A 災害ボランティアコーディネーター及びボランティアリーダーの養成							
01-A-01 災害ボランティアコーディネーター、ボランティアリーダーの養成							
B ボランティア間のネットワークの構築							
01-B-01 ボランティア間のネットワークの構築							

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 発災時の災害ボランティア本部の設置と災害ボランティアの派遣	発災以来、奈良県社会福祉協議会と共同で災害ボランティア本部を設置し、天川村に災害ボランティアバス派遣の支援を実施するなど、被災市町村ボランティアセンター等の要請に応じたボランティアの派遣を実施
【協働推進課】	平成23年度 4,800千円 【事業主体: 県、県社協】
01-02 復旧ボランティアツアー	小辺路等で復旧ボランティアを募集し、被災箇所を補修するツアーを実施
【南部振興課】	H23年度11月補正 650千円 【事業主体: 県】

【A 災害ボランティアコーディネーター及びボランティアリーダーの養成】

01-A-01 災害ボランティアコーディネーター、ボランティアリーダーの養成	<ul style="list-style-type: none"> 大規模災害時に市町村社会福祉協議会で立ち上げられる災害ボランティアセンターにおいて、ボランティアが被災者のニーズに適切に対応できるよう調整を行う災害ボランティアコーディネーターを養成する研修を県及びNPOで実施 復興段階で様々なボランティア活動の中心となるボランティアリーダーを養成するための研修を実施
【防災統括室、協働推進課】	H24年度当初予算 1,827千円 【事業主体: 県、県社協、奈良NPOセンター】

【B ボランティア間のネットワークの構築】

01-B-01	ボランティア間のネットワークの構築	災害ボランティア本部と各ボランティア団体等で構成する防災プラットフォーム連絡会との連携を密にし、広域ネットワークの具体的な体制作りを推進 <p style="text-align: right;">【協働推進課】 H24年度当初予算 487千円の内数 【事業主体: 県、県社協】</p>
---------	-------------------	--

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(3) 生業・産業支援

① 被災事業所等への支援

取組項目 01 中小企業等の事業再建と復興に向けた支援

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 被災した中小企業に対する金融支援等						
01-A-01 制度融資(セーフティネット対策資金)						
01-A-02 制度融資(経済変動対策資金)						
01-A-03 制度融資(台風12号災害復旧対策資金)						
01-A-04 小規模企業者等設備導入資金貸付金						
01-A-05 被災温泉施設の復旧支援						
01-A-06 被災宿泊施設利子補給						
01-A-07 被災企業事業継続支援補助						
B 商工会等による巡回相談や被災地域の特産品販売等復興関連PR支援						
01-B-01 商工会等補助 (商工会等地域活性化推進対策費)						
01-B-02 商工まつり・技能フェスティバル開催補助						
01-B-03 無料巡回法律相談の実施						
01-B-04 経営再建フォローアップ						
01-B-05 被災地特産品等のPR支援						
C 被災地域の物産販売促進支援						
01-C-01 被災地域の物産販売促進支援						

○事業概要

【A 被災した中小企業に対する金融支援等】

01-A-01	制度融資(セーフティネット対策資金)	業況の悪化や災害等で売上等が減少している中小企業等で市町村長の認定を受けた者を対象とする融資 資金使途：運転 融資期間：7年以内 融資限度額：50百万円 融資利率：1.835%（5年以内） 2.035%（5年超）
	【地域産業課】	H23年度 融資枠 130億円 H24年度 融資枠 130億円
		【事業主体: 県】

01-B-02	商工まつり・技能フェスティバル開催補助	「商工まつり・技能フェスティバル」及び「なら食と農のフェスティバル」を「奈良まほろば市」として合同開催 開催日 平成24年11月3日、4日 場所 橿原公苑 補助先 奈良県商工まつり実行委員会
	【地域産業課】	H24年度当初予算 4,211千円 【事業主体:実行委員会等】
01-B-03	無料巡回法律相談の実施	被災地における巡回法律相談
	【地域産業課】	【事業主体:県商工会連合会】
01-B-04	経営再建フォローアップ	被災地における経営再建フォローアップ ・被災した協同組合の事業再建支援
	【地域産業課】	【事業主体:奈良県中小企業団体中央会】
01-B-05	被災地特産品等のPR支援	被災地域の特産品の紹介 奈良県中央会発行の情報誌「ならまるしえ@BOOK」を別冊で発行するとともに、県下特産品の情報サイト「ならまるしえ@」に特設ページを開設し、被災地の特産品・観光地のPRを実施するための費用を補助
	【地域産業課】	H24年度当初予算 1,350千円 【事業主体:奈良県中小企業団体中央会】

【C 被災地域の物産販売促進支援】

01-C-01	被災地域の物産販売促進支援	被災地の中小企業者の生業を支援するために物産展を開催または物産展に出展する市町村に対する補助 補助率：10/10（限度額 1,000千円/回） 対象経費：物産展を開催または物産展に出展するために要する経費 補助市町村：セーフティネット4号適用市町村及び災害救助法適用市町村 要件：①被災地事業者から特産品等を買収する ②売り上げは産業復興策に使う
	【地域産業課】	H24年度当初予算 12,000千円 【事業主体:市町村】

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(3) 生業・産業支援

② 観光業への緊急支援

取組項目 01 観光客の減少、宿泊キャンセル等の風評被害の拡大防止

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 緊急観光プロモーション						
01-02 紀伊半島大水害復興観光プロモーション						
A 被災地への宿泊観光客の誘客促進						
01-A-01 南部地域復興支援プレミアム宿泊旅行券発行						
01-A-02 南部地域会議等開催支援						
01-A-03 巡る奈良の推進						
01-A-04 奈良県合宿ガイドによる各種合宿の情報提供						
B 被災した中小企業に対する金融支援等(再掲)						
01-B-01 被災宿泊施設利子補給(再掲)						
01-B-02 被災温泉施設の復旧支援(再掲)						

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 緊急観光プロモーション 【南部振興課】	<ul style="list-style-type: none"> 大手旅行雑誌への観光情報掲載 掲載時期：H23年12月 観光パンフレット制作・配布・営業活動 観光パンフレットを制作し、道の駅、SA等に配布 インターネットを活用した観光情報発信（H23年11月～12月） 大手旅行サイト（楽天トラベル等）への広告掲載 観光キャンペーン（物産展等）の実施 大阪等で南部地域観光PR実施 <p style="text-align: right;">H23年度9月補正 8,000千円 【事業主体:県】</p>
01-02 紀伊半島大水害復興観光プロモーション 【南部振興課】	<ul style="list-style-type: none"> 大手旅行雑誌への観光情報掲載 災害被害、風評被害を受けている地域の観光情報を旅行雑誌に掲載 インターネットを活用した観光情報発信 被災地域の宿泊施設の予約を高めるため、大手旅行サイトへの広告掲載やポイントキャンペーンを実施 復興PRコマーシャルの制作・放映 南部地域のコマーシャルを制作し、東京駅構内のデジタルサイネージ等で放映 復興ボランティアツアー 小辺路等で復旧ボランティアを募集 <p style="text-align: right;">H23年度11月補正 13,550千円 【事業主体:県】 (債務負担行為額 H24年度 4,200千円)</p>

【A 被災地への宿泊観光客の誘客促進】

01-A-01	南部地域復興支援プレミアム 宿泊旅行券発行 【ならの魅力創造課】	宿泊観光による南部地域の復興を推進するため、吉野郡、五條市、宇陀市、宇陀郡の15市町村を対象にしたプレミアム宿泊旅行券を発行 ・額面10,000円の旅行券を8,000円で販売、プレミアム部分は県が負担 発行枚数 H23 9,000枚 H24 20,000枚 H23年度9月補正 15,000千円 H23年度予備費 8,000千円 H24年度当初予算 50,700千円	【事業主体:県】
01-A-02	南部地域会議等開催支援 【ならのにぎわいづくり課】	被害を受けた南部地域の早期復興を図り、宿泊を伴う観光客の誘致を早期に進め、風評被害の拡大を防止するため、南部地域での宿泊を伴う会議等の開催に対し、補助金を交付 H23年度9月補正 10,000千円 H24年度当初予算 20,000千円	【事業主体:県】
01-A-03	巡る奈良の推進 【ならのにぎわいづくり課】	宿泊滞在型周遊観光の推進に向け、「巡る奈良」をキーワードにテーマ性のある事業を展開 ・巡る奈良HP等により南部地域への誘客促進 ・「折りの回廊」秘宝・秘仏特別開帳 H24年度当初予算 34,000千円	【事業主体:県】
01-A-04	奈良県合宿ガイドによる各種合宿の 情報提供 【ならのにぎわいづくり課】	南部地域を含む県内への合宿を誘致するため、スポーツ・会議・宿泊施設等、合宿で利用できる施設の情報をまとめ、パンフレット及びホームページを作成 ・パンフレット 2万部 ・ホームページ 300施設以上の詳細情報を掲載	【事業主体:県】

【B 被災した中小企業に対する金融支援等(再掲)】

01-B-01	被災宿泊施設利子補給(再掲) 【企業立地推進課】	1 (3) ① 01-A-06
01-B-02	被災温泉施設の復旧支援(再掲) 【南部振興課】	1 (3) ① 01-A-05

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(3) 生業・産業支援

② 観光業への緊急支援

取組項目 02 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を構成する史跡等の復旧

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
02-01 文化財被害対策(建造物) (再掲)	修復への補助					
A 小辺路等被災した参詣道などの補修						
02-A-01 文化財被害対策(史跡)						

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
02-01 文化財被害対策(建造物)(再掲) 【文化財保存課】	1 (1) ③ 05-01

【A 小辺路等被災した参詣道などの補修】

02-A-01 文化財被害対策(史跡) 【文化財保存課】	<p>国史跡指定を受けている大峯奥駈道、熊野参詣道(小辺路)の災害復旧事業を行う市町村等に対して補助金を交付し、文化財の復旧を推進</p> <p>補助率：15%</p> <p>H24年度当初予算 10,000千円</p> <p>【事業主体:市町村等】</p>
---------------------------------	---

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(3) 生業・産業支援

③ 地域に根ざした農林水産業の復旧支援

取組項目 01 農林水産業の復旧支援

○ 取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
01-01 県産材生産促進(台風災害緊急対応)	復旧支援					
01-02 園芸施設等復旧対策	復旧工事					
01-03 水産関係施設災害復旧	復旧工事					
01-04 アマゴ漁業・養殖業緊急対策						
01-05 県産材を使用した木造の応急仮設住宅を建設(十津川村、野迫川村)(再掲)						
A 農地、農業用施設、林道・作業道等生産基盤等の復旧						
01-A-01 農地及び農業用施設災害復旧	復旧工事					
01-A-02 山間地域の特色のある農産物産地復旧支援	復旧工事					
01-A-03 県有林台風災害復旧		復旧工事				
01-A-04 作業道災害復旧			復旧工事			
01-A-05 林道災害復旧(再掲)	応急復旧及び本復旧工事					

○ 事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 県産材生産促進(台風災害緊急対応)	道路・森林等の災害により、県産材の搬出が急減しており、既存の県産材の流通先を安定的に確保するため、搬出する道路が被災している森林からの木材のヘリコプター等による搬出に対して補助 ・通常の大型トラックによる搬出との差額の1/2を補助 【林業振興課】 H23年度9月補正 61,000千円 【事業主体: 林業事業者等】
01-02 園芸施設等復旧対策	宇陀市、曾爾村、御杖村を中心にハウレンソウ等軟弱野菜栽培ハウスで強風により発生した倒壊被害に対して補助 ・県→市町村→JA等への間接補助 事業対象予定面積 8,900㎡ ・補助内容 ハウス復旧に要する資材費に対し補助 補助率: 県1/6、市町村: 1/6 補助基準額: ハウス資材1,620円/㎡ 【農業水産振興課】 H23年度11月補正 2,400千円 【事業主体: JA等】

01-03	水産関係施設災害復旧	被災した種苗生産施設等の共同利用施設の復旧に要する経費に対して補助 交付先：十津川村漁業協同組合 種苗生産施設（十津川村） 大股漁業生産組合 養殖施設（野迫川村） 黒滝村 種苗生産施設（黒滝村） 補助率：国（告示地域）40万円までの部分 4/10 40万円を超える部分 9/10 （その他の地域）40万円までの部分 3/10 40万円を超える部分 5/10 県 国補助対象事業費と国庫補助金額との 差額の1/2（残額の1/2は村が負担） 【農業水産振興課】 H23年度11月補正 22,245千円 【事業主体:漁協等】
01-04	アマゴ漁業・養殖業緊急対策	飼育魚の斃死等被害を受けたアマゴ生産者が、義務放流用種苗の生産に必要な稚魚の購入に要する経費に対して補助 交付先：十津川村漁業協同組合、天川村、黒滝村 補助率：1/2以内 【農業水産振興課】 H23年度11月補正 2,269千円 【事業主体:漁協等】
01-05	県産材を使用した木造の応急仮設住宅を建設（十津川村、野迫川村）（再掲） 【住宅課】	1（2）① 01-01

【A 農地、農業用施設、林道・作業道等生産基盤等の復旧】

01-A-01	農地及び農業用施設災害復旧	被災した農地・農業用施設について、災害復旧を行う市町村に対して補助を実施 ・農地 12市町村 75カ所 ・農業用施設 9市町村 35カ所 H23年度11月補正 248,000千円 H24年度当初予算 98,300千円 【事業主体:市町村】 【農村振興課】
01-A-02	山間地域の特色のある農産物産地復旧支援	国の災害復旧事業（01-A-01）の補助限度額を超える事業費に対する補助を実施（市町村が負担する場合に限る） 天川村、野迫川村、十津川村、東吉野村 H23年度11月補正 5,000千円 H24年度当初予算 4,019千円 【事業主体:市町村】 【農村振興課】
01-A-03	県有林台風災害復旧	被災した県有林管理施設（作業道、モノレール）の復旧 ・作業道の復旧1,400m 旭経営区、神末団地、山天団地、大野団地 ・モノレールの復旧2箇所（台車購入、レール修理、格納庫設置） 山天団地 ・架線の復旧1式 麦谷経営区 H24年度当初予算 10,023千円 【事業主体:県】 【林業振興課】
01-A-04	作業道災害復旧	被害を受けた作業道において、県産材の安定供給を図る観点から復旧が必要な作業道の復旧に要する経費に対して補助を実施 ・補助率1/2 H24年度当初予算 8,900千円 【事業主体:林業事業者等】 【林業振興課】
01-A-05	林道災害復旧（再掲） 【森林整備課】	1（1）① 01-B-01

1 被災地域の迅速な立ち直り・回復

(3) 生業・産業支援

③ 地域に根ざした農林水産業の復旧支援

取組項目 01 農林水産業の復旧支援

○ 取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
B 被災した農家・林家等に対する金融支援						
01-B-01 農業近代化資金等融通						
01-B-02 農業経営基盤強化資金利子助成						
01-B-03 農業経営改善促進資金貸付金利子補給						
01-B-04 林業改善資金貸付						

○ 事業概要

【B 被災した農家・林家等に対する金融支援】

事業名	事業内容
01-B-01 農業近代化資金等融通 【地域農政課】	資金を融通する奈良県農業協同組合に対する利子補給 H24年度当初予算 7,976千円 【事業主体:県】
01-B-02 農業経営基盤強化資金利子助成 【地域農政課】	認定農業者に利子補給を行う市町村に対する利子助成 H24年度当初予算 2,519千円 【事業主体:県】
01-B-03 農業経営改善促進資金貸付金利子補給 【地域農政課】	認定農業者への貸付原資に充てるため農業信用基金協会の借入れに対する利子補給 H24年度当初予算 88千円 【事業主体:県】
01-B-04 林業改善資金貸付 【林業振興課】	経営改善を図るための機械の導入等を行う林業者等に対する無利子の貸付 H24年度当初予算 121,700千円 【事業主体:県】

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

① 紀伊半島アンカールート of 整備

取組項目 01 事業区間の早期整備促進

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 災害に強い紀伊半島アンカールート of 整備検討						
01-A-01 災害に強い紀伊半島アンカールート of 整備検討	検討					
B 事業区間の早期整備促進						
01-B-01 京奈和自動車道(大和御所道路・御所区間)	事業の推進					
01-B-02 国道168号(五條新宮道路)辻堂バイパス	事業の推進					
国道168号(五條新宮道路)川津道路	事業の推進					
国道168号(五條新宮道路)十津川道路Ⅰ期	事業の推進					
01-B-03 国道169号上北山道路	事業の推進					
国道169号奥瀬道路Ⅱ期	事業の推進					

○事業概要

【A 災害に強い紀伊半島アンカールート of 整備検討】

事業名	事業内容
01-A-01 災害に強い紀伊半島アンカールート of 整備検討	<p>国道168号及び国道169号について、被災箇所や要防災対策箇所等の現況調査から課題を抽出し、その課題箇所について道路整備手法及び整備優先度を検討し、災害に強い紀伊半島アンカールート of 整備を促進</p> <p>同時に、速効・ソフト対策として、災害の危険が想定される箇所にモニターや計測機器の設置による道路利用者への危険箇所情報提供システムの構築を検討</p>
【道路建設課】	H23年度11月補正 30,000千円
	【事業主体:県】

【B 事業区間の早期整備促進】

01-B-01 京奈和自動車道(大和御所道路・御所区間) (直轄道路事業負担金)	<p>奈良県の骨格道路であり、かつアンカールート of の一部を形成する京奈和自動車道(大和御所道路・御所区間) of 事業推進について国に要望し、早期供用の実現を促進</p> <p>京奈和自動車道(大和御所道路・御所区間) of 整備スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮)大和郡山JCT 平成25年度供用予定 ・橿原高田IC～御所IC 平成24年3月25日供用開始 ・御所IC～御所南IC 平成26年度供用予定 ・御所南IC～五條北IC 平成28年度供用予定(県が想定)
【道路建設課】	H24年度当初予算 2,208,800千円
	【事業主体:国】

01-B-02	国道168号(五條新宮道路)		国道168号(五條新宮道路)は、南和地域と新宮地域の連携を強化する紀伊半島振興の核となる南北軸の幹線道路であり、また大地震・津波等の大規模災害時に、広域的な緊急輸送道路としての役割を果たす紀伊半島アンカールートの一部を形成する重要な路線である。
	県	○ 辻堂バイパス 【道路建設課】	辻堂バイパスについて、事業中区間の早期整備 H24年度当初予算 2,300,870千円 【事業主体:県】
		○ 川津道路 【道路建設課】	川津道路について、事業中区間の早期整備 H24年度当初予算 690,850千円 【事業主体:県】
直轄	○ 十津川道路Ⅰ期 (直轄道路事業負担金) 【道路建設課】	十津川道路Ⅰ期の事業推進について、国に要望し、早期供用の実現を促進 H24年度当初予算 114,867千円 【事業主体:国】	
01-B-03	国道169号 ○ 上北山道路 ○ 奥瀬道路Ⅱ期 (直轄道路事業負担金) 【道路建設課】		国道169号は、奈良県奈良市を起点として、紀伊半島内陸部を縦貫し、和歌山県新宮市に至る道路であり、奥熊野の日常生活を支えとともに、大地震・津波等の大規模災害時に、広域的な緊急輸送道路としての役割を果たす紀伊半島アンカールートの一部を形成する重要な路線である。このうち、奥瀬道路Ⅱ期の事業推進について国に要望し、早期供用の実現を促進 <u>事業中箇所</u> ・ 上北山道路(平成24年3月31日供用開始) ・ 奥瀬道路Ⅱ期(平成27年度供用予定) H24年度当初予算 172,000千円 【事業主体:国】

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

① 紀伊半島アンカールートの整備

取組項目 02 直轄指定区間編入(国道168号地域高規格道路(五條新宮道路))及び直轄権限代行による新規事業化(国道168号、国道169号の未改良区間)

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 未改良区間の国による新規事業化						
02-A-01 国道168号(五條新宮道路)長殿道路		事業の推進				
02-A-02 国道168号(五條新宮道路)十津川道路Ⅱ期		国による新規事業化及び事業の推進(要望中)				
02-A-03 国道169号新伯母峯トンネル		国による新規事業化及び事業の推進(要望中)				
02-A-04 道路改良等基礎調査						

○事業概要

【A 未改良区間の国による新規事業化】

事業名	事業内容
02-A-01 国道168号(五條新宮道路) ○ 長殿道路 【道路建設課】	五條新宮道路について、直轄指定区間編入を国に要望し、早期全線整備を促進 中でも長殿道路については、直轄権限代行による新規事業化により早期整備を促進 ・長殿道路 大規模な山腹崩壊による土砂ダムの発生、土石流による道路の寸断など、多数の被害が発生した長殿地区における道路改良区間 【事業主体:国】
02-A-02 国道168号(五條新宮道路) ○ 十津川道路Ⅱ期 【道路建設課】	五條新宮道路について、直轄指定区間編入を国に要望し、早期全線整備を促進 中でも十津川道路Ⅱ期工事については、十津川道路Ⅰ期に引き続き直轄権限代行による整備を要望し、早期の新規事業化を促進 ・十津川道路Ⅱ期 現国道が地滑りや落橋等で通行不能となった折立・桑畑地区における道路改良区間 【事業主体:国】
02-A-03 国道169号 ○ 新伯母峯トンネル 【道路建設課】	新伯母峯トンネルについては、断面が不足した旧規格道路であり、大型車の走行や大型車同士の離合に支障が生じることから、災害時の広域的な緊急輸送道路の確保のため、直轄権限代行による新規事業化を国に要望し、早期改良を実現 【事業主体:国】

02-A-04	道路改良等基礎調査	道路網としての整備の必要性、緊急度等の調査を実施 H24年度においては、国道169号新伯母峯トンネル等の国による 整備実現に向けた調査を実施
【道路建設課】		H24年度当初予算 90,000千円
		【事業主体:県】

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

① 紀伊半島アンカールートの整備

取組項目 03 地域を支える主要な道路の整備

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 被災した道路の復旧						
03-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)(再掲)		本復旧工事				
03-A-02 公共土木施設災害復旧(単独)(再掲)		本復旧工事				
03-A-03 道路災害防除(再掲)		災害防除工事 (災害復旧と一体)				
03-A-04 災害復旧関連調査費		国申請書類 作成				
03-A-05 道路災害関連事業		本復旧工事				
B 地域を支える主要な道路の整備						
03-B-01 主要幹線道路の整備 国道309号(丹生バイパス)		整備の推進				
主要幹線道路の整備 国道169号(高取バイパス)		整備の推進				
C 道路災害防除						
03-C-01 道路災害防除		整備の推進				
D 橋梁補修						
03-D-01 橋梁補修		整備の推進				
E 被災した林道の復旧・主要な林道の整備						
03-E-01 林道災害復旧(再掲)		応急復旧及び本復旧工事				
03-E-02 林道整備(再掲)		整備の推進				
03-E-03 県単独林道の整備(再掲)		応急復旧及び本復旧工事				

○事業概要

【A 被災した道路の復旧】

事業名	事業内容
03-A-01 公共土木施設災害復旧(補助) (再掲) 【砂防課】	1 (1) ① 01-A-01
03-A-02 公共土木施設災害復旧(単独) (再掲) 【砂防課】	1 (1) ① 01-A-02

03-A-03	道路災害防除(再掲) 【道路管理課】	1 (1) ① 01-A-03
03-A-04	災害復旧関連調査費 【砂防課】	災害復旧事業の補助申請資料の作成(被災箇所における復旧工事を実施するに当たり必要となる国への申請書類添付資料を作成) H24年度当初予算 90,000千円 【事業主体:県】
03-A-05	道路災害関連事業 【道路建設課】	再度災害を防止するため、災害復旧事業と併せて実施 一般国道168号(十津川村長殿) H24年度当初予算 37,800千円 【事業主体:県】

【B 地域を支える主要な道路の整備】

03-B-01	主要幹線道路の整備 ○ 国道309号(丹生バイパス) ○ 国道169号(高取バイパス) 【道路建設課】	【事業内容】 アンカールートの整備と併せて、「奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度)の道づくり重点戦略」に基づき主要な道路の整備を推進することで、災害に強い道路のネットワークづくりを推進 【事業実施箇所】 国道309号(丹生バイパス)、国道169号(高取バイパス)など H24年度当初予算 11,980,850千円の内数 【事業主体:県】
---------	--	---

【C 道路災害防除】

03-C-01	道路災害防除 【道路管理課】	【事業内容】 「なら安心みちネットプランー暮らしをつなぐ道路防災ー」に基づき、崩落の発生や兆候のある箇所などの防災対策を実施 【事業実施箇所】 国道168号ほか28路線 H24年度当初予算 1,775,270千円 【事業主体:県】
---------	-------------------	---

【D 橋梁補修】

03-D-01	橋梁補修 【道路管理課】	【事業内容】 「奈良県橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、早急に対策が必要な橋梁の緊急補修を実施し、中でも、耐震補強が必要な緊急輸送道路の橋梁の対策を重点実施 【事業実施箇所】 国道169号ほか25路線 H24年度当初予算 1,188,900千円 【事業主体:県】
---------	-----------------	--

【E 被災した林道の復旧・主要な林道の整備】

03-E-01	林道災害復旧(再掲) 【森林整備課】	1 (1) ① 01-B-01
03-E-02	林道整備(再掲) 【森林整備課】	1 (1) ① 01-B-02
03-E-03	県単独林道の整備(再掲) 【森林整備課】	1 (1) ① 01-B-03

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

② 土砂災害への恒久的対応

取組項目 01 土砂ダム等の対策

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 土砂ダム等の対策の実施						
01-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)(再掲)		本復旧工事				
01-A-02 公共土木施設災害復旧(単独)(再掲)		本復旧工事				
01-A-03 補助砂防(災関分)	工事(災害復旧と一体)					
01-A-04 災害復旧関連調査費(再掲)		国申請書類作成				
01-A-05 道路災害防除(再掲)		災害防除工事(災害復旧と一体)				
01-A-06 土砂ダム対策(野迫川村北股)		土砂ダム対策				
土砂ダム対策(五條市大塔町赤谷、十津川村長殿、栗平)		土砂ダム対策				
大規模土砂崩壊対策(五條市大塔町宇井、天川村坪内)		大規模土砂崩壊対策				
01-A-07 通常砂防		整備の推進				
01-A-08 地すべり対策		整備の推進				
01-A-09 急傾斜地崩壊対策		整備の推進				
01-A-10 標識・標柱緊急調査		調査、標識・標柱設置				

○事業概要

【A 土砂ダム等の対策の実施】

事業名	事業内容
01-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)(再掲) 【砂防課】	1 (1) ① 01-A-01
01-A-02 公共土木施設災害復旧(単独)(再掲) 【砂防課】	1 (1) ① 01-A-02

01-A-10	標識・標柱緊急調査	砂防三法指定地内に設置されている標識・標柱の緊急調査を行い、砂防指定地等の現状把握と地域住民等への周知を徹底し、土砂災害の被災対策強化を推進 緊急調査箇所 2,268カ所 【砂防課】 H24年度当初予算 18,322千円 【事業主体: 県】
---------	-----------	--

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

③ 河道整備

取組項目 01 適切な流下能力を確保するため、河床掘削等の堆積土砂除去を推進

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 河床掘削等の堆積土砂除去						
01-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)(河川分)	応急復旧及び本復旧工事					
01-A-02 河床掘削等の堆積土砂除去		対策検討、土砂除去工事(本復旧)				

○事業概要

【A 河床掘削等の堆積土砂除去】

事業名	事業内容
01-A-01 公共土木施設災害復旧(補助)(河川分)	<p>【事業内容】 被災した公共土木施設(河川)の災害復旧工事</p> <p>【事業実施箇所】 河川災害111箇所</p> <p>H23年度11月補正 7,608,500千円の内数 (債務負担行為額 H24~25年度 15,210,000千円)</p> <p>H24年度当初予算 13,074,856千円の内数 (債務負担行為額 H25年度 3,404,000千円) 【事業主体:県】</p>
01-A-02 河床掘削等の堆積土砂除去	<p>河川に堆積した土砂を除去するため、国・県・地元市町村で構成する「熊野川堆積土砂対策連絡調整会議」で河道掘削の現状や課題、残土処分地の確保に向けた検討を行うとともに、必要となる河道掘削等の対策を実施</p> <p>【事業主体:国、県、市町村】</p>

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

③河道整備

取組項目 02 熊野川の河川管理情報の一元化と利水ダムの治水運用の検討

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 熊野川の総合的治水対策検討 02-A-01 熊野川の総合的な治水対策の推進						
	検討	情報共有や連携、各関係者間の調整による対策				

○事業概要

【A 熊野川の総合的治水対策検討】

02-A-01	熊野川の総合的な治水対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 各関係者間の情報共有や連携、利水ダムの洪水時の活用、洪水予測の高度化などについて協議会（国や三県、沿川市町村、電力事業者、学識者で構成）で検討を実施 検討結果を基に、関係機関との協議を実施し、各事業者による治水対策を推進 	
	【河川課】	H23年度11月補正 30,000千円	【事業主体: 国、三県】

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり (道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

④災害に強い森林づくり

取組項目 01 災害を想定した森林づくりへの取組

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)	
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度			
01-01 森林の被害状況調査(再掲)	調査						
01-02 流木発生の要因調査	調査						
A 災害に強い森林づくりに向けた調査・検討							
01-A-01 災害に強い森林づくりに向けた検討	検討						
B 林道整備・治山事業の推進							
01-B-01 林道整備(再掲)		整備の推進					
01-B-02 県単独林道の整備(再掲)		応急復旧及び本復旧工事					
01-B-03 林道災害復旧(再掲)		応急復旧及び本復旧工事					
01-B-04 治山事業(再掲)		復旧工事					
01-B-05 県単独治山事業(市町村治山事業)(再掲)		復旧工事					
01-B-06 民有林直轄治山事業費負担金(再掲)		復旧工事					
C 適切な森林整備の推進							
01-C-01 施業放置林整備		整備の推進					
01-C-02 施業放置林解消活動推進		解消活動の推進					

○事業概要

【23年度で完了する取組】

事業名	事業内容
01-01 森林の被害状況調査(再掲) 【林業振興課】	1 (1) ② 02-01

01-02	流木発生の要因調査	河川、ダムの流木の原因を把握し、今後の間伐の方法を検討するための調査 ・間伐材流出調査 平成22年度の造林事業・緊急間伐等で発生した切り捨て間伐の材流出状況について現地調査を実施 対象地域 五條市、宇陀市、曾爾村、御杖村、吉野郡全域 ・ダム流木調査 ダムに流れ込んだ流木の調査（流木が間伐材かどうかを調査） ・溪流調査 大規模被災箇所及びその周辺を含む溪流を調査	【林業振興課】 H23年度9月補正 20,500千円	【事業主体:県】
-------	-----------	---	-----------------------------------	----------

【A 災害に強い森林づくりに向けた調査・検討】

01-A-01	災害に強い森林づくりに向けた検討	専門家を交えた議論により、森林の持つ効果や今後の森林整備のあり方などを検討	【森林整備課】	【事業主体:県】
---------	------------------	---------------------------------------	---------	----------

【B 林道整備・治山事業の推進】

01-B-01	林道整備(再掲)	1 (1) ①	01-B-02	【森林整備課】
01-B-02	県単独林道の整備(再掲)	1 (1) ①	01-B-03	【森林整備課】
01-B-03	林道災害復旧(再掲)	1 (1) ①	01-B-01	【森林整備課】
01-B-04	治山事業(再掲)	1 (1) ②	02-A-01	【森林整備課】
01-B-05	県単独治山事業(市町村治山事業)(再掲)	1 (1) ②	02-A-04	【森林整備課】
01-B-06	民有林直轄治山事業費負担金(再掲)	1 (1) ②	02-A-05	【森林整備課】

【C 適切な森林整備の推進】

01-C-01	施業放置林整備	【事業内容】 森林の公益的機能の増進を図るため、施業放置林について強度の間伐等を実施（森林環境保全基金活用事業） 【事業実施箇所】 十津川村ほか20市町村	H24年度当初予算 340,000千円	【事業主体:県】
01-C-02	施業放置林解消活動推進	【事業内容】 施業放置林を調査し、森林所有者に対して森林整備に活用できる制度の紹介や森林の公益的機能についての普及啓発を実施（森林環境保全基金活用事業） 【事業実施箇所】 十津川村ほか19市町村	H24年度当初予算 12,000千円	【事業主体:県】

2 地域の再生・再興

(1) 災害に強いインフラづくり(道路、河川、砂防、林道、治山、情報、防災等)

⑤ 災害に強い情報ネットワークづくり

取組項目 01 住民が災害時に必要とする情報の的確な把握と効果的・効率的な情報通信基盤整備

○取組の時期

取組項目の構成事業	集中復旧・復興期間(4年)				中期 (3年)	長期 (3年)
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
A 通信ケーブル本復旧 01-A-01 通信ケーブル本復旧	応急復旧工事	本復旧工事 (道路等整備に合わせて順次整備)				
B 住民の緊急連絡手段の確保 01-B-01 南部地域住民情報通信環境調査 01-B-02 地デジ難視解消(災害情報配信強化)	調査・分析 整備方針	整備計画の策定・整備 (通信事業者等協議を経て順次整備)				
C 災害時における行政情報通信網の確保 01-C-01 緊急時情報発信ネットワーク整備 01-C-02 大和路情報ハイウェイ強化 01-C-03 防災行政無線機能維持 01-C-04 県立学校等緊急時対応機器整備		整備				
		整備				
		整備				
		整備				

○事業概要

【A 通信ケーブル本復旧】

事業名	事業内容
01-A-01 通信ケーブル本復旧	<p>【事業内容】</p> <p>切断した通信ケーブルの本復旧工事を実施 対象設備：ケーブルテレビ、インターネット、IP電話、携帯電話用伝送路、地域公共ネットワークの各通信ケーブル及び関係設備 実施時期：道路復旧、橋梁復旧等に伴い、順次本復旧工事を実施</p> <p>【事業実施箇所】</p> <p>五條市辻堂ほか15箇所</p> <p>【情報システム課】</p> <p>【事業主体:市町村・通信事業者】</p>

【B 住民の緊急連絡手段の確保】

01-B-01 南部地域住民情報通信環境調査	<p>県南部地域における災害に強い情報通信基盤の構築に向けて、被災に伴う情報通信途絶時の実態調査及び分析を行い、今後の整備方針、個別対策を検討</p> <p>調査 時期：平成23年12月～平成24年2月 対象：五條市(大塔町)、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村 計1,000世帯</p> <p>分析・整備方針等検討 時期：平成24年1～3月</p> <p>整備 時期：平成24年4月～</p> <p>【情報システム課】</p> <p>【事業主体:県】</p>
------------------------	--